

平成20年(2008年)

発行: 小平市 編集:企画政策部 ₹187-8701

**2**042 (341) 1211(代表)

小平市小川町二丁目



体制のもとスタートしまし 行われ、小平市消防団が新

解とご支援をお願いしま

之

Ŧi.

幸

喜

利

次

勝

裕

孝 治

克 実

盛

淳

害情報の放送などを通常の ュニティチャンネル)で災

番組放送に優先して行うも

防署からの案内

容 ▽市・警察署・消

事例発表(地域の防災活

における好事例の発表)

山 勝 喜

山 慶

井 良

田 敏 幸

間 智

> 宗 久

員に、皆さんの温かいご理 心・安全に貢献する消防団

2月1日に辞令交付式が

ます。

地域に密着し、市民の安

もちながら、災害発生時に

と財産を守るため、

生業を

は昼夜を問わず出動してい

分团長

副分団長

長

長

長

を締結しました。

の放送等に関する協定書\_

部

第九分団

り丁コムチャンネル(コミ

ころ 中央公民館

ある場合に、市の要請によ

生もしくは発生する恐れが

市内で地震などの災害が発

この協定の主な内容は、



テレホンカード販売中

こだいら秀景25

販売場所 市役所 1 階市政資料コーナ

小平市消防団

新体制でスタ

第10回

護精神のもと、市民の生命

百43人で編成され、地域の

のとおりです(敬称略)。

氏 名

消防団の新体制は、下表

問合せ 防災安全課金 02

(346)9813

消防団体制

長 鈴 木

級

副団長

副団長

分团長

副分団長

分団長

副分団長

分团長

副分団長

分団長

副分団長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

長

ることが目的です。

加 藤 真

宮

さんに迅速かつ正確に伝え

のです。必要な情報を、皆

部

部

部

部

部

部

部

部

部

ち」 ::24 日

 $\bigcirc$ 

4

寸

第一分団

第二分団

第三分団

第四分団

小平市消防団は9個分団

い災リーダーとして郷土愛

1333番地

ところ

へ要申込み、先着順)。

※当日は、実技を行うた から学齢前まで、問合せ先 め、動きやすい服装でお越 ※保育7人あります(1歳 問合せ

悩みを、お話と実技指導で 午後1時3分~3時3分 リフレッシュしましょう。 お話と肩こりエクササイズ ●夢は果てしなく永遠に 日ごろの疲れや肩とりの き 2月23日 (土)

時開場 中央公民館ホール 市

民

と市長

の

ところ中央公民館ホ 午後3時45分~5時 われる「女と男の健康まつ 今回は、中央公民館で行 開催時に行います。 き 2月23日 (土)

見えてくるその姿

き

2月24日 (日)

●カウンセリングを通して

タウンミーティング

ところ 午後1時3分~3時3分 用 中央公民館ホール

(346) 9508

員

問合せ 着順)

青少年男女平等課

午前10時~正午

**5**042 (346) 9618

▽映画「ジョゼと虎と魚た

法など…23日 (土)・24日

定

員

内線520、102(345)

5393

查係 日 (341)0119 問合せ 小平消防署指導調 ァクシミリ可、先着順)

秘書広報課☎042

女と男の 健康まつり しください。

> 所 属

**間合せ** 青少年男女平等課 着順) 申込み当日、会場へ い、小平市 催 小平市女性のつど

第11回 女と男のフォーラム

家族のあり方を考える

から学齢前まで、問合せ先※保育7人あります(1歳 、要申込み、先着順)。

日ごろの活動を展示・発表

市内の団体・サークルが

上

級

救

命 講

習

小平消防署

申込み **企画・運営** 小平市男女共 主催 小平市 講 師 信田さよ子さん 同参画推進実行委員会 ター所長) (原宿カウンセリングセン 当日、会場へ(先 内 容 ▽乳がん自己発見

信田さよ子さん

発表(展示)と交流 女と男の市民活動 小平市女性のつどい

リー、視聴覚室、 後6時 24日(日) とき 2月23日(土)・ ところ 中央公民館ギャラ (24日は4時まで) 午前9時~午 、学習室

在学の方 対 象 費 用 ところ 午前9時~午後5時 (人工呼吸用マスクを含む) き 2月23日 (土) 小平消防署(仲町 市内在住·在勤

体外式除細動器の取り扱い 心肺蘇生法(自動 30 人 教材費2千6百円 として行います。 ※9時20分までに、各スタ 午前9時3分~正午 小雨 ート地点に集合。 春の火災予防運動の一環 ウォークラリー き 3月1日 (土)

からの教育…24日(日) ▽みんなで考えよう これ 午前 10 手当ほか 情報·意見交換会

**西**紀 (346) 9618 主催 小平市女性のつど ※講習修了者に、後日、救 を含む)、異物除去法、外傷 お越しください。 な動きやすい服装(スカー 技能認定証を交付しま 不可)スニーカーなどで

午後1時30分~3時30分

なる場合があります。 申込み 小平消防署救急係 0 1 1 9 災害発生時などに中止と (先着順) (341) 起点とした3コース

同伴) 費 象 市内在住・在勤の

署または消防出張所へ(フ でに、参加申込書(申込み 方(小学生以下は、保護者 先にあります)で小平消防 申込み 2月15日(金)ま 定員 各コース百人 ※原則1チーム2人~5 ◇小平市携帯電話・Lモード用ホ-

火災予防・

防災

退団者 (1月31日付) 分団長 級 佐 藤 敬 吾 副分団長 比留間雪之丞 寸 副団 長 藤 加 秀 第五分団 部 長 里 第. 分 団 知 部 長 道 分团長 橋 幸 男 第四分団 副分団長 橋 Œ 第五分団 元分団長 Щ 第六分団 部 長 田 第五分団 長 長 元分団長 部 田 英 第六分団 石 部 長 里 第六分団 元分団長 中 分团長 第七分団 元分団長 肥 沼 久 元分団長 第七分団 長 部 野 長 齌 藤 分团長 杉 副分団長 浪 第八分団 部 長 野 部 長

ジェイコム関東西東京局と

市は、昨年12月28日に㈱

災害時における災害情報

| 星 | 野   | 朻   | 宏 | 第七分団 | 一元分 | 计划長 | 金 | 士  | 钗  |
|---|-----|-----|---|------|-----|-----|---|----|----|
| 天 | 野   | 敏   | 彦 | 第八分団 | 分   | 団 長 | 森 | 田  | 建一 |
| 齌 | 藤   | 貴   | 彦 | 第九分団 | 部   | 長   | 横 | Ш  | 亘  |
| 高 | 杉   | 杉 啓 |   |      |     |     |   |    |    |
| 浪 | 江   | 孝   | 志 | 入国   | 引者  | (2) | 1 | 日作 | 寸) |
| 磯 | 野   | 康   | 祐 | 第三分団 |     | 鈴   | 木 | 良  | 平  |
| 村 | 野   | 武   | 志 | 第四分団 |     | 蛭   | 田 | 哲  | 夫  |
| 角 | 野   | 5   | 7 | 第五分団 |     | 藤   | 原 | 弘  | 克  |
| 真 | 鍋   | 隆   | 則 | 第五分団 |     | Ш   | 村 | 武  | 司  |
| 髙 | 橋   | Ä   | 学 | 第六分団 |     | 野   | 中 | 教  | 史  |
| 波 | 田昌  | 1 乃 | 吏 | 第六分団 |     | 竹   | 内 | 直  | 輝  |
| 関 |     | 孝   |   | 第八分団 |     | 小   | 俣 | 英  | 司  |
| 岡 | 本   | 純   | 平 | 第八分団 |     | 大   | 和 | 康  | 成  |
|   |     |     |   |      |     |     |   |    |    |
| 0 | ) — | ・ジ  |   |      |     |     |   |    |    |

常合せ 防災安全課 ☎ 位置 で視聴できます。
問合せ 防災安全課 ☎ 位置 で視聴できます。 346) 9519

域 交 流

会

つくりましょう

指し、市内の自治会・町会、 午前9時~正午 織など、さまざまな地域活 自主防災組織・自主防犯組 て開催します。 このできるまちづくりを目 の交流・情報交換の場と 安全で安心して暮らすと に取り組む団体・グルー き 2月16日 (土)

問合せ 防災安全課金 お問い合わせください。 (346) 9519

リスト内[行政]

コース 小平消防署、小川

出張所、花小金井出張所を

動に取り組みましょう。 ちづくりには、地域住民ど 防犯パトロール用腕章の貸 極的に地域の防災・防犯活 うしの協力や助け合いが必 設けています。安全で安心 組織に対し、補助金制度や や防犯活動に取り組む市民 要です。制度を活用し、積 して暮らすことのできるま し出しなどの、支援制度を 制度の詳細については、

市では、地域で防災活動 [テレモ自治体情報] からアクセスできます

人まで。 ※会場の都合上、1団体3 申込み 2月12日 (火) ま でに問合せ先へ 問合せ 防災安全課 な 202 (346) 9519 自主防犯組織を 自主防災組織・